

東芝ジーイータービンコンポーネンツ株式会社 サイトレポート情報	
所在地	神奈川県横浜市鶴見区末広町1丁目9番地
敷地面積	86,840m ² 、建家面積：5,563m ² 、緑化率11.81%
設立	1998年6月、従業員：130人（2011年3月現在）
主要製品	蒸気タービン翼
ISO1400認証取得	2005年7月、[電力社]として取得：2007年1月 最新更新年月：2010年1月（ISO認証番号：EC99J2055）



ごあいさつ

東芝ジーイータービンコンポーネンツ（株）：略称TGTCは、東芝とGE社との合弁会社で、東芝京浜事業所西分工場の敷地内に立地し、東芝及びGE向け火力・原子力の蒸気タービン翼の製造をしています。
環境活動については、「かけがいのない地球環境」を守るという意識で従業員一丸となって取り組んでいます。



環境保全責任者 内田 哲夫

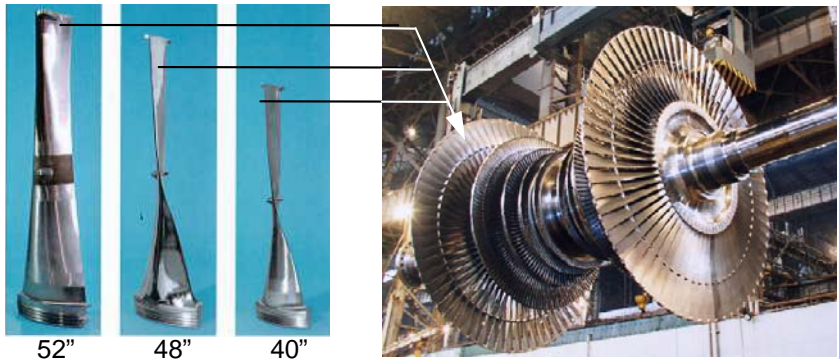
2010年度の環境の主な取組み

- ☆ ISO14001環境マネジメントシステム
2005年7月に認証取得、2007年1月に[電力社]として認証取得。
- ☆ 環境保全体制の充実
法令、条例の順守。現場管理の強化。
- ☆ エネルギー起源CO2排出量の削減
CO2排出量2,458 t-CO2 前年度比5%削減。
- ☆ 資源の有効活用
廃棄物総発生量 1047 t（前年度比削7%削減）。
ゼロエミッション 0.021%
- ☆ 資材取引に関する環境配慮
取引先巡回・指導（2社）。 廃棄物委託先（14社）。
- ☆ 全員参加・啓蒙活動の展開
環境月間・3R推進月間・省エネ月間による環境啓蒙活動
- ☆ 地域との協調
通勤路清掃活動への参加。（6月、10月）

製品・環境技術開発、環境配慮ポイントの紹介

火力・原子力 発電所向け蒸気タービン用長翼を製造

運転信頼性
長さ12M、重さ100tonを超えるロータを0.1mmの振動以内にタービン翼を製造。



環境コミュニケーションの紹介



- ・港の町横浜にふさわしく水と空気を大事に、ものづくりに励みます。
- ・蒸気タービンの羽根を通して社会に貢献します。

TGTC

TGTC環境保全基本指針

TGTCは、「地球と調和した人類の豊かな生活」を“あるべき姿”と考え、環境負荷を低減するとともに、新しい豊かな価値を創造していくことが、地球内企業としての使命だと考えています。この実現に向けて「東芝グループ環境ビジョン」および「GEエコマジネーション」に社会インフラ事業の関係会社として参画し、効率の高い製品の提供および立地している周辺環境の改善に努め、環境負荷を低減し、社会生活や経済活動に貢献します。

- 1、環境保全への取り組みを、経営の重要課題の一つとして位置付け、継続的な改善・向上にむけて全従業員で取り組みます。
- 2、環境保全に関する法令と東芝、GE両親会社が規定する官業界等の指針を遵守すると共に、自主基準を設定し汚染の防止に努めます。
- 3、製品の製造において環境影響評価を行うと共に、最先端技術を適用して環境負荷の低減に配慮した環境調和型製品の提供に努めます。
 - (ア)製品の高性能と軽量化に努め、CO2低減、省エネルギー、省資源に寄与
 - (イ)有害物質を含まず再資源化が容易な原材料の採用
- 4、生産活動に関わる環境側面について、生物多様性の保全を含む環境影響を評価し、環境負荷の低減に取り組みます。
 - (ア)水質汚濁の防止
 - (イ)紙くず、廃プラ類、廃油など、廃棄物の3R(Reduce、Reuse、Recycle)の推進
 - (ウ)電力、都市ガスの消費抑制を主体とした省エネルギーの推進とCO2の低減
- 5、取引先への指導、支援を行うと共にグリーン調達を推進し、環境負荷の小さな部品、材料の購入に努めます。
- 6、組織で働くすべての人およびその家族の環境意識をより高め、全員で環境活動に取り組むとともに、地域、社会との協調を図り、積極的な情報開示とコミュニケーションを行います。

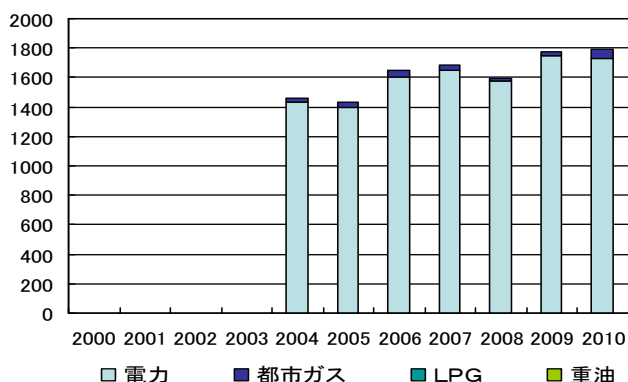
2011年5月10日

東芝シーイータービンコンポーネッツ株式会社 取締役社長 **内田 哲夫**

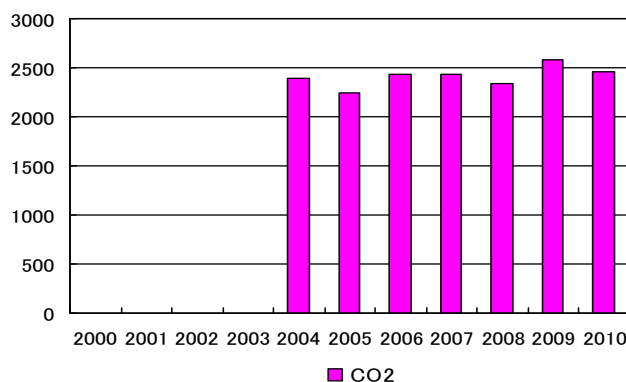


環境負荷データ

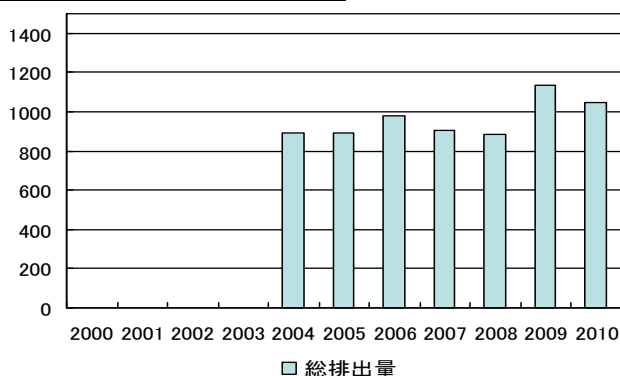
エネルギー使用量(単位:KL)



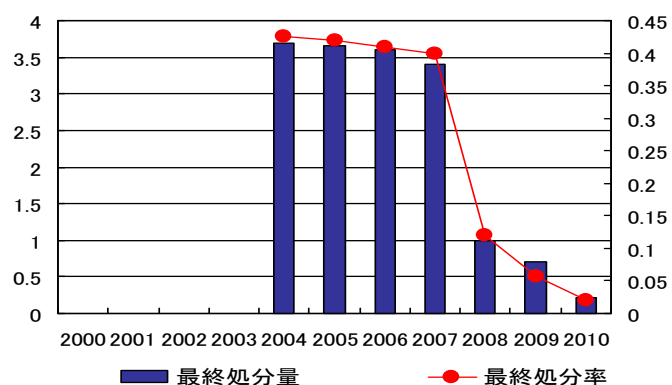
CO2排出量(単位:トン-CO₂)



廃棄物総発生量(単位:トン)

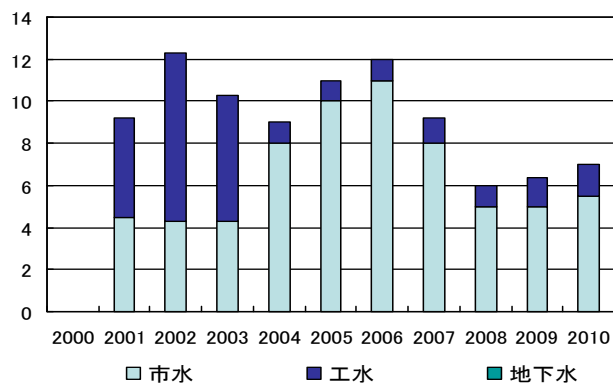


廃棄物最終処分量と最終処分率(単位:トン、%)

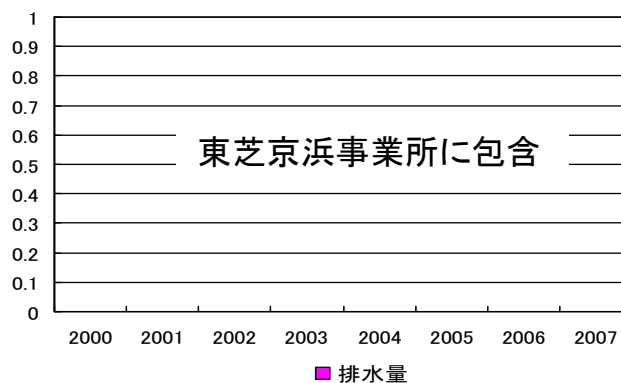


主な廃物名: 金属屑(鉄)、紙、ダンボール、廃プラ、木材、廃油水等

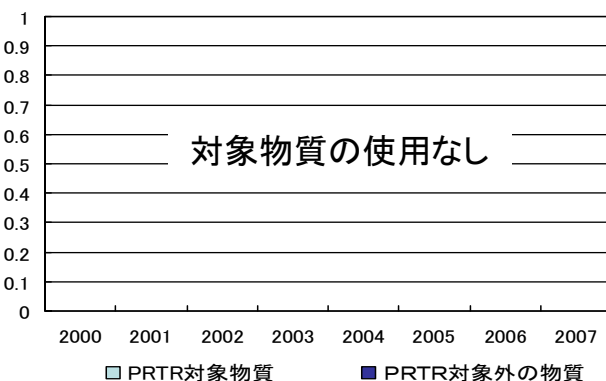
水の使用量(単位:千m³)



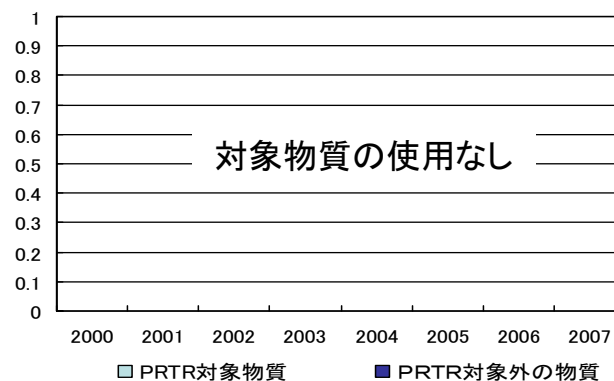
排水量(単位:千m³)



化学物質削減対象物質の取扱量推移(トン)



化学物質削減対象物質の排出量推移(トン)



主な化学物質: 対象外

遵法管理状況

大気測定結果（対象施設なし）

	法規制値	自主管理値	実測値	測定頻度
NOx(ppm)	対象施設なし	対象施設なし	対象施設なし	対象施設なし
SOx(Nm3/h)	対象施設なし	対象施設なし	対象施設なし	対象施設なし
ばいじん(mg/Nm3)	対象施設なし	対象施設なし	対象施設なし	対象施設なし

中継枡測定値（最終放流口は東芝京浜事業所にて測定）

	規制値	自主管理値	実測値	測定頻度
水素イオン濃度(pH)	6.5～8.6(横浜市)	7.0～8.5	6.9～7.2	毎日
BOD(mg/ℓ)	対象外	対象外	対象外	対象外
COD(mg/ℓ)	対象外	対象外	対象外	対象外
SS(mg/ℓ)	対象外	対象外	対象外	対象外
窒素(mg/ℓ)	対象外	対象外	対象外	対象外
フッ素(mg/ℓ)	対象外	対象外	対象外	対象外

騒音・振動測定結果

	測定場所:時間	規制値	自主管理値	実測値	測定頻度
騒音(dB)	敷地境界:昼	対象施設なし	対象施設なし	対象施設なし	対象施設なし
	敷地境界:夜	対象施設なし	対象施設なし	対象施設なし	対象施設なし
振動(dB)	敷地境界:昼	対象施設なし	対象施設なし	対象施設なし	対象施設なし
	敷地境界:夜	対象施設なし	対象施設なし	対象施設なし	対象施設なし

その他測定結果(下水道法:主な測定結果:東芝京浜事業所にて測定)

	規制値	自主管理値	実測値	測定頻度
水素イオン濃度(pH)	対象外	対象外	対象外	対象外
BOD(mg/ℓ)	対象外	対象外	対象外	対象外
SS(mg/ℓ)	対象外	対象外	対象外	対象外

環境事故・指導指摘・苦情の有無

	状況
環境事故発生の有無	なし
工場周辺や地域での環境問題発生の有無	なし
行政からの指導・指摘の有無	なし
近隣住民からの苦情の有無	なし